



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6330 URL <https://www.toyo-eng.com/jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 永松 治夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大和 武史 (TEL) 047-454-1521
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	165,211	△26.3	1,850	222.7	1,279	△66.2	1,726	18.8
2019年3月期第3四半期	224,054	△14.9	573	—	3,789	—	1,453	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 789百万円(—%) 2019年3月期第3四半期 △501百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	29.46	—
2019年3月期第3四半期	37.91	—

(注) 2019年3月に発行しましたA種優先株式を含めて1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	202,020	37,146	18.3
2019年3月期	239,694	36,357	15.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 37,016百万円 2019年3月期 36,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	240,000	△18.6	3,000	—	3,000	△12.5	2,000	—	34.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年3月に発行しましたA種優先株式を含めて1株当たり当期純利益を算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	38,558,507株	2019年3月期	38,558,507株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	225,324株	2019年3月期	224,680株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	38,333,547株	2019年3月期3Q	38,334,604株

(注) 上記の発行済株式数には2019年3月に発行しましたA種優先株式は含まれておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	7
(1) 継続企業の前提に関する重要事象等	7
4. 補足情報	8
(1) 受注および売上の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、個人消費が持ち直し、設備投資は緩やかな増加傾向にあり、企業収益も底堅く推移し緩やかに回復しております。また、世界経済も全体としては緩やかに回復しておりますが、米中間の通商問題をめぐる緊張の影響、中国経済の先行き、英国のEU離脱の行方、中東地域をめぐる情勢等の動向や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります、日本経済および世界経済とも先行きが不透明な状況が続いております。

プラント分野では、国内において設備更新の需要が出てきており、海外においては、アップストリーム(産油・産ガス国におけるエネルギー開発・各種関連設備)への設備投資は抑制された状態が続いているものの、ダウンストリーム(石油化学プラントや化学肥料プラント等)への設備投資においては、堅調な需要を背景に、アジア地域を中心に案件が具体化しています。インフラ分野では、国内において、メガソーラー発電所やバイオマス発電所等の再生可能エネルギーの設備投資が続いており、また、中長期的には大型ガス火力発電の需要が見込まれます。海外においても、東南アジア等で電力需要は増大しており、今後も設備投資が見込まれます。ソリューションビジネス分野では、既存油田の改修等のサービス業務など、将来の資源開発に向けたソフト業務や関連する業務の需要が出てきております。

こうした状況の中、当第3四半期連結累計期間の実績は、次のとおりとなりました。受注高は、御前崎バイオマス発電所、蒲郡バイオマス発電所、インド向けLNG再ガス化設備プロジェクト、山寺メガソーラー等のプロジェクトの受注により1,410億円(前年同四半期比31.4%減)となりました。売上高(完成工事高)は、ナイジェリア向け化学肥料製造設備、インド向け化学肥料コンプレックス、タイ向け石油化学プラント、ロシア向けエチレンプラント、ロシア向けポリエチレンプラント等のプロジェクトの進捗により、1,652億円(前年同四半期比26.3%減)となりました。利益面では、営業利益18億円(前年同四半期比222.7%増)、経常利益12億円(前年同四半期比66.2%減)、出資金売却益18億円を特別利益として計上したことなどにより税金費用控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益17億円(前年同四半期比18.8%増)となり、前年同四半期比では減収増益となりました。

なお、懸案でありました米国向けエチレン製造設備プロジェクトは、2019年9月中旬に検知した配管の漏洩の精査が完了し、生産開始・引渡しに向け準備を進めております。また、マレーシア向けエチレンコンプレックスプロジェクトは、2019年12月に引渡しを完了しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金預金が232億円、受取手形・完成工事未収入金等が110億円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末から376億円減少し、2,020億円となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が225億円、長期借入金が91億円、未成工事受入金等が87億円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末から384億円減少し、1,648億円となりました。

純資産については、為替換算調整勘定が21億円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を17億円計上したほか、繰延ヘッジ損失が12億円減少したことなどにより、前連結会計年度末から7億円増加し、371億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、2019年5月15日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	101,759	78,460
受取手形・完成工事未収入金等	68,193	57,158
未成工事支出金	26,422	23,769
未収入金	5,793	7,478
その他	11,187	13,748
貸倒引当金	△655	△699
流動資産合計	212,700	179,916
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	14,581	14,477
機械、運搬具及び工具器具備品	5,113	5,144
土地	6,289	6,254
リース資産	44	1,161
建設仮勘定	36	69
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,869	△15,390
有形固定資産合計	11,196	11,718
無形固定資産		
その他	983	1,229
無形固定資産合計	983	1,229
投資その他の資産		
投資有価証券	5,895	3,256
長期貸付金	4,572	4,570
退職給付に係る資産	635	707
繰延税金資産	828	796
その他	7,468	4,386
貸倒引当金	△4,585	△4,561
投資その他の資産合計	14,813	9,156
固定資産合計	26,993	22,104
資産合計	239,694	202,020

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	82,509	59,935
短期借入金	13,374	16,551
未払法人税等	701	488
未成工事受入金	69,296	60,571
賞与引当金	778	276
完成工事補償引当金	273	244
工事損失引当金	2,144	1,226
為替予約	1,647	1,574
その他	7,718	7,783
流動負債合計	178,443	148,650
固定負債		
長期借入金	19,294	10,106
リース債務	27	419
繰延税金負債	2,238	2,003
退職給付に係る負債	1,200	1,277
関係会社事業損失引当金	440	409
その他	1,691	2,007
固定負債合計	24,893	16,222
負債合計	203,337	164,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,198	18,198
資本剰余金	25,749	4,567
利益剰余金	△8,984	13,924
自己株式	△445	△445
株主資本合計	34,519	36,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△123	△91
繰延ヘッジ損益	△1,463	△163
為替換算調整勘定	2,908	714
退職給付に係る調整累計額	400	310
その他の包括利益累計額合計	1,722	770
非支配株主持分	116	130
純資産合計	36,357	37,146
負債純資産合計	239,694	202,020

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
完成工事高	224,054	165,211
完成工事原価	211,740	151,372
完成工事総利益	12,313	13,838
販売費及び一般管理費	11,739	11,988
営業利益	573	1,850
営業外収益		
受取利息	1,043	804
受取配当金	65	44
持分法による投資利益	2,577	-
貸倒引当金戻入額	252	-
雑収入	242	404
営業外収益合計	4,180	1,253
営業外費用		
支払利息	272	303
持分法による投資損失	-	280
為替差損	277	1,082
雑支出	415	158
営業外費用合計	965	1,824
経常利益	3,789	1,279
特別利益		
出資金売却益	-	1,857
関係会社株式売却益	-	116
特別利益合計	-	1,973
税金等調整前四半期純利益	3,789	3,252
法人税等	2,311	1,507
四半期純利益	1,477	1,745
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,453	1,726

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,477	1,745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161	32
繰延ヘッジ損益	△327	1,299
為替換算調整勘定	△861	△1,530
退職給付に係る調整額	△137	△89
持分法適用会社に対する持分相当額	△490	△667
その他の包括利益合計	△1,978	△955
四半期包括利益	△501	789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△522	775
非支配株主に係る四半期包括利益	21	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(国際財務報告基準第16号「リース」の適用)

国際財務報告基準を適用している連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループはEPC事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

(1) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、前連結会計年度末において、金融機関との間で締結している借入契約等に付されている財務制限条項に抵触していましたが、第1四半期連結会計期間末までにおいて、当該条項の適用免除の合意に至りました。この結果、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在していません。

4. 補足情報

(1) 受注および売上の状況

当第3四半期連結累計期間における当社および当社の連結子会社の受注実績は次のとおりであります。

期別	工事別	期首繰越 工事高 (百万円)	期中受注 工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成 工事高 (百万円)	次期繰越 工事高 (百万円)
前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	海外					
	石油化学	141,082	108,068	249,151	114,242	128,483
	石油・ガス	20,858	3,559	24,417	10,861	13,524
	発電・交通システム等	53,339	888	54,227	33,920	19,535
	化学・肥料	161,608	5,755	167,364	27,539	125,912
	医薬・環境・産業施設	6,872	727	7,600	3,922	3,439
	その他	778	572	1,350	947	356
	小計	384,540	119,572	504,112	191,433	291,253
	国内					
	石油化学	6,328	7,957	14,285	1,838	12,440
石油・ガス	3,286	5,302	8,588	4,052	4,536	
発電・交通システム等	51,865	62,716	114,581	19,665	94,921	
医薬・環境・産業施設	2,581	5,188	7,769	2,341	5,428	
その他	27	4,777	4,805	4,723	81	
小計	64,089	85,942	150,031	32,621	117,409	
合計	※△6,946 448,629	205,514	654,143	224,054	※△1,616 408,662	
当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	海外					
	石油化学	158,220	7,681	165,902	50,911	113,908
	石油・ガス	10,232	23,488	33,720	7,470	25,890
	発電・交通システム等	13,577	13,869	27,447	4,746	22,629
	化学・肥料	105,771	18,789	124,560	54,929	68,922
	医薬・環境・産業施設	2,391	655	3,047	1,505	1,449
	その他	298	1,824	2,122	547	1,448
	小計	290,491	66,309	356,801	120,109	234,249
	国内					
	石油化学	11,798	383	12,182	7,641	4,541
石油・ガス	13,349	4,496	17,845	3,582	14,262	
発電・交通システム等	107,498	63,311	170,809	27,047	143,764	
医薬・環境・産業施設	3,209	1,863	5,072	2,202	2,869	
その他	26	4,670	4,696	4,627	69	
小計	135,881	74,724	210,606	45,101	165,507	
合計	※△1,550 426,373	141,033	567,407	165,211	※△5,149 399,756	

- (注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しており、消費税等は含まれておりません。
2 期中完成工事高は、外貨建受注工事高のうち期中完成工事高に係る為替差分(前第3四半期連結累計期間△6,190百万円、当第3四半期連結累計期間△2,637百万円)を含んでおります。
3 次期繰越工事高は、前期以前に受注した工事の契約変更等による調整分(前第3四半期連結累計期間△15,236百万円、当第3四半期連結累計期間198百万円)を含んでおります。
4 ※印は、外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額を示しております。